

I 2023年度事業報告

1 概況

公益財団法人福田記念医療技術振興財団の2023年度における各種事業は、各方面からの多大なご協力を得て予定された事業を以下のとおり実施した。

2 役員会議等

- (1) 2023年4月1日(土)
2023年度研究助成事業及び国際交流助成事業(前期)の公募開始
- (2) 2023年4月24日(月)
2023年度研究助成事業及び国際交流助成事業(前期)応募申請を締切(86件)
- (3) 2023年4月24日(月)
2022年度決算の監事監査
- (4) 2023年5月26日(金) 第1回選考委員会を開催
2023年度研究助成事業及び国際交流助成事業(前期)の選考審議
- (5) 2023年6月8日(木) 第109回理事会を開催
 - ① 2022年度事業報告書及び決算書を承認
 - ② 2023年度研究助成事業及び国際交流助成事業(前期)助成者の決定(28件)
 - ③ 次期理事選任を評議員会に付議する件の承認決議
 - ④ 次期選考委員の選任を決議
 - ⑤ 定時評議員会の開催日時及び場所並びに目的である事項等を決議
 - ⑥ 報告事項として
 - ・2023年度職務執行状況及び基本財産の運用管理報告を了承
- (6) 2023年6月9日(金)
2023年度研究助成事業及び国際交流助成事業(前期)助成者の公表
- (7) 2023年6月12日(月)
内閣府公益等認定委員会事務局による立入検査
- (8) 2023年6月23日(金) 第67回評議員会を開催
 - ① 2022年度事業報告書及び決算書の承認を決議
 - ② 次期理事の選任を決議
 - ③ 報告事項として
 - ・2023年度研究助成事業及び国際交流助成事業(前期)の助成者決定を了承
 - ・次期選考委員の選任を了承
 - ・2023年度職務執行状況及び基本財産の運用管理報告を了承
- (9) 2023年6月23日(金) 第110回理事会
理事長及び常務理事の選任を決議(決議省略)

- (10) 2023年6月30日（金）
2022年度法人事業報告等を内閣府に提出
- (11) 2023年10月20日（金）
研究助成者記念品贈呈式・講演会を開催
- (12) 2023年12月1日（金）
2023年度国際交流助成事業（後期）及び論文等表彰事業の公募開始
- (13) 2023年12月1日（金）
福田記念医療技術振興財団情報第36号発刊
- (14) 2023年12月31日（日）
2023年度国際交流助成事業（後期）及び論文等表彰事業応募申請を締切
（42件）
- (15) 2024年1月26日（金） 第2回選考委員会を開催
① 2023年度国際交流助成事業（後期）及び論文等表彰事業の選考審議
② 2024年度研究助成事業等募集要項（案）及び助成事業等予算案を策定
- (16) 2024年2月8日（木） 第111回理事会を開催
① 2023年度国際交流助成事業（後期）及び論文等表彰事業の助成者を決定
（15件）
② 2024年度研究助成事業等募集要項及び助成事業等予算の承認を決議
③ 評議員会の開催日時及び場所並びに目的である事項等を決議
④ 報告事項として
・2023年度職務執行状況及び基本財産運用管理の報告を了承
・2024年前期日程（案）を了承
・内閣府公益等認定委員会事務局による立入検査の報告を了承
- (17) 2024年2月9日（金）
2023年度国際交流助成事業（後期）助成者及び論文等表彰事業表彰者の公表
- (18) 2024年3月5日（火） 第112回理事会を開催
① 2024年度事業計画及び収支予算を決議
② 基本財産等への繰り入れの承認を決議
③ 2024年度研究助成事業等実施要綱の承認を決議
④ 報告事項として
・2023年度職務執行状況報告を了承
- (20) 2024年3月14日（木） 第68回評議員会を開催
報告事項として
・2024年度事業計画書及び収支予算書を了承
・基本財産等への繰り入れを了承
・2024年度研究助成事業等実施要綱を了承

- ・ 2023年度職務執行状況報告を了承
 - ・ 内閣府公益等認定委員会事務局による立入検査の報告を了承
 - ・ 2023年度国際交流助成事業（後期）及び論文等表彰事業の選考結果を了承
- (21) 2024年3月29日（金）
2024年度法人事業計画等を内閣府に提出

3 事業内容

(1) 研究助成事業

2023年度の研究助成事業は、募集要項に基づき2023年4月1日に募集を開始し4月24日に応募を締め切った。個人研究31件、共同研究38件、計69件の申請を受理。各選考委員に申請書を送付し各委員の5段階評価による第1次審査を経て、第1回選考委員会の合同審査において、発想の独創性、研究計画の実現性、研究又は研究体制の発展への貢献度及び当財団の助成対象としての適合性等の見地から判断して、個人研究9件：16,221千円（予算8件：16,000千円）、共同研究9件：26,500千円（予算8件：24,000千円）、合計18件：42,721千円（予算16件：40,000千円）を選考、6月8日の第109回理事会において承認を得て助成を行った。

(2) 国際交流助成事業

2023年度の国際交流助成事業は、募集要項に基づき、研究留学の予定件数を前年度より増やし、国際会議出席の助成額を増額して公募を行った。前期募集は2023年4月1日に公募を開始し4月24日に応募を締め切った。研究留学10件、国際会議出席2件、研究者招聘5件、計17件の申請を受理。各選考委員に申請書を送付し各委員の5段階評価による第1次審査を経て、第1回選考委員会の合同審査において、MEを利用した医療技術の発展に寄与する可能性が認められること、渡航歴の少ない若手研究者を優先し、国等の助成が得難く当財団の助成する意義が大きいこと等の見地から、研究留学5件：10,000千円（予算5件：10,000千円）、国際会議出席2件：829千円（予算2件：1,000千円）、研究者招聘3件：2,880千円（予算2件：2,000千円）、合計10件：13,709千円（予算9件：13,000千円）を選考、6月8日の第109回理事会において承認を得て助成を行った。

また、後期募集は2023年12月1日に公募を開始し、12月31日に応募を締め切った。研究留学13件、国際会議出席4件、研究者招聘2件、計19件の申請を受理。前期と同様に各選考委員による第1次審査を経て、第2回選考委員会の合同審査において審議の結果、研究留学6件：12,000千円（予算5件：10,000千円）、国際会議出席2件：1,000千円（予算2件：1,000千円）、研究者招聘2件：2,000千円（予算2件：2,000千円）、を選考、2月8日の第111回

理事会において承認を得て助成を行った。

(3) 論文等表彰事業

2023年度の論文等表彰事業の募集は、2023年4月1日から公募を開始し、12月31日に応募を締め切った。23件の申請を受理。他の助成事業と同様、各選考委員に申請書を送付し各委員の5段階評価による第1次審査を経て、第2回選考委員会の合同審査において、MEを利用した医療技術の発展に貢献することが期待でき、当財団の対象としての適合性等の見地から、優秀賞として5件：2,500千円（予算4件：2,000千円）を選考、2月8日の第111回理事会において承認を得て助成を行った。

(4) 機関誌『福田記念医療技術振興財団情報』（第36号）の発刊

2023年12月1日に、国際交流助成事業実績報告（10編）、研究助成事業研究報告書（12編）、表彰論文（5編）、当財団の事業概要と実績を収載した機関誌を発刊した。

(5) 2023年度研究助成者記念品贈呈式及び講演会の開催

2023年度10月20日（金）東京ガーデンパレスにおいて、2023年度の研究助成者に対し記念品を贈呈し、併せて講演会を実施した。

講演者：前 内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局長

土 生 栄 二 先生

演 題：デジタル田園都市国家構想の推進

～デジタルの力を活用した地方の社会課題解決